



2026年7月9日

各 位

会 社 名 株式会社トレジャー・ファクトリー
代 表 者 名 代表取締役社長 野坂 英吾
(コード番号 3093 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 金坂 剛嗣
(TEL. 03-3880-8822)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年4月9日に公表いたしました2027年2月期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2027年2月期 第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 24,994 | 1,928 | 1,904 | 1,241 | 52.96 |
| 今回修正予想 (B) | 25,567 | 2,154 | 2,157 | 1,388 | 59.21 |
| 増減額 (B-A) | 573 | 226 | 253 | 147 | 6.25 |
| 増減率 (%) | 2.3 | 11.7 | 13.3 | 11.8 | 11.8 |
| (参考) 前年第2四半期実績 (2026年2月期第2四半期実績) | 22,453 | 1,919 | 1,960 | 1,238 | 52.84 |

(2) 2027年2月期 通期 連結業績予想数値の修正

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 54,304 | 5,065 | 5,059 | 3,395 | 144.83 |
| 今回修正予想 (B) | 54,975 | 5,333 | 5,332 | 3,551 | 151.49 |
| 増減額 (B-A) | 671 | 268 | 273 | 156 | 6.65 |
| 増減率 (%) | 1.2 | 5.3 | 5.4 | 4.6 | 4.6 |
| (参考) 前期通期実績 (2026年2月期通期実績) | 48,597 | 4,777 | 4,857 | 3,171 | 135.29 |

(3) 修正の理由

第1四半期連結累計期間においては、売上高は前年同期比116.4%、営業利益以下の各段階利益においては前年同期比120%超の水準となり、計画を上回る進捗となりました。

第2四半期以降は、一部の需要が第1四半期に先行したと分析しているものの、引き続き力強い需要が見込まれること、売上総利益率が上昇していること、販管費が計画どおり推移する見通しであることを踏まえ、第2四半期累計業績予想及び通期業績予想を前回発表数値から上方修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性がございます。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

| | 1株当たり年間配当金(円) | | |
|--------------------------|------------------------|--------------------|--------|
| | 第2四半期末 (2026年8月31日) | 期 末 (2027年2月末日) | 合 計 |
| 前 回 予 想 (2026年4月9日発表) | 22円00銭 | 22円00銭 | 44円00銭 |
| 今 回 修 正 予 想 | 24円00銭 | 22円00銭 | 46円00銭 |
| 当 期 実 績 | | | |
| 前 期 実 績 (2026年2月期) | 19円00銭 | 21円00銭 | 40円00銭 |

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、株主還元と内部留保の充実による財務基盤の強化のバランスを勘案して、業績に応じ継続的に配当を行うことを基本方針とし、配当性向は30%以上を当面の目標としております。

このたび、業績予想の上方修正を受けまして、1株当たり中間配当金を2円増額の24円とすることといたしました。これにより、当期の1株当たり年間配当額は修正前から2円増額の46円となり、配当性向の予想は30.4%となります。

なお、期末配当につきましては、第3四半期以降の業績推移と配当性向目標を踏まえて、適宜見直しを検討してまいります。

(注) 上記の配当予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の配当は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性がございます。

以 上